



日本伝統音楽研究センター

令和4年度

春の特別講演会

2023年 SPECIAL LECTURE IN SPRING, 2023

3.31 金

12:00~15:30

定員 30名 入場無料 事前申込不要 (当日先着順)

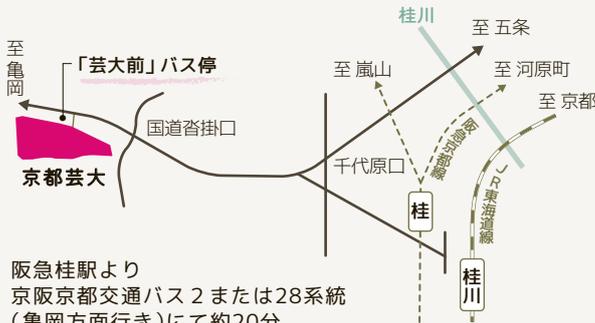
以下について、あらかじめご了承ください。

- 定員数を超過した場合、ご入場をお断りする場合がございます。
- ご入場の際、お名前とご連絡先(電話番号)をお伺いいたします。
- 本講演において、関係者及び来場者から新型コロナウイルス感染症感染者が出た場合、個人情報を保健所へ提供させていただく場合がございます。

会場

京都市立芸術大学  
日本伝統音楽研究センター  
7階 合同研究室1

京都市西京区大枝沓掛町13-6



阪急桂駅より  
京阪京都交通バス2または28系統  
(亀岡方面行き)にて約20分  
「芸大前」下車すぐ

主催 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター  
ホームページ <https://rcjtm.kcua.ac.jp/>

問合せ先 京都市立芸術大学事務局連携推進課 事業推進担当  
TEL 075 - 334 - 2204 (平日8:30~17:15)  
E-mail public@kcua.ac.jp



京都市立芸術大学  
Kyoto City University of Arts



12:00~13:15  
旭日小綬章受章記念講演

A Retrospective of my Research  
on Japanese Music

私と日本音楽と  
その周辺



令和4年秋の旭日小綬章を受章された時田アリソン氏の日本や日本音楽との出会いと関わり、日本の語り物から近代ピアノと歌曲など、日本と東アジアとオーストラリアで共有の音楽への思いで続く研究の道のりのなかで感じた喜びや苦しみ、とまどい、難しさなどのエピソードなどを交えて、現所長との対談形式でふり返ります。

講演 時田 アリソン TOKITA ALISON

豪州・メルボルン生まれ。メルボルン大学を卒業後、パリ大学、東京藝術大学に留学し、1989年にモナシュ大学(日本研究学科)博士号。同大学日本研究センター所長、東京工業大学外国語研究教育センター教授などを経て、2014年から2018年まで京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター所長、現在同大学客員教授。  
著書 Japanese Singers of Tales: Ten Centuries of Performed Narrative (『日本の「物語の歌い手たち」上演される語り物の千年の流れ』2015年)により第33回田邊尚雄賞受賞、平成28年度京都新聞大賞(文化学術賞)、第28回小泉文夫音楽賞受賞。2022年旭日小綬章受章。

進行 細川 周平 HOSOKAWA SHUHEI  
日本伝統音楽研究センター所長

13:30~15:30 公開講座 特別編

Lecture and Concert  
*Between Bori and Kagura* \* 英語による講演

「ボリ」と呼ばれるアフリカの儀礼音楽と日本の神楽の比較について、実演を交えて解説します。

講師 AYMEN CHAABANE  
アイメン・シャバーン  
日本伝統音楽研究センター客員研究員



ゲスト 赤坂 友昭 AKASAKA TOMOAKI  
映画監督



Gnawa Tokyo  
朝倉 佳恵 ASAKURA KAE  
山田 一博 YAMADA KAZUHIRO



モロッコの伝統的なグナワ音楽に情熱を注ぐ、モロッコと日本のミュージシャングループ

NATIVE MAQARI  
ET SIMON ROUBY  
ネイティブ・マカリ&シモン・ルービー



アーティスト  
映像、インスタレーション、パフォーマンスなど